

守山まるごと活性化 議事要旨

作成者：菅

会議名： 第7回守山まるごと活性化プランDプロジェクト会議

日時：平成28年11月10日(木)午後2時から

場所：守山会館 2階 図書室

出席者：伴野学区長、弘光代表、尾田副代表、藤本、宇野
ほたるの森資料館 古川

出席者(行政)：守山会館 田中館長、菅主事

使用資料：2016年度ホタル講座第3回、学区民のつどい役割分担表、環境バランス水槽展示の様子(写真)、市民参加と協働のまちづくりフォーラムのチラシ

議題

- 1.「第3回ホタル講座」について
- 2.「学区民のつどい」について
- 3.「市民参加と協働のまちづくりフォーラムについて」

会議要旨

内容

1.「第3回ホタル講座」について

【内容：ゲンジボタルの飼育】

- ①産卵装置(5月末～6月半ば)…成虫を虫かごに入れておく
 - ②孵化装置(5月末～7月半ば)…卵を孵化させる
 - ③飼育トレイ(7月～9月)…幼虫の大きさに合ったカワニナを与える
 - ④飼育水槽(9月～3月)※守山会館は現在この段階
 - ⑤蛹化装置(3月半ば～6月半ば)…水槽内で土手を再現し、飼育してきた終齢幼虫を羽化させる
- 飼育に必要なもの…虫かご、ネット、産卵床(苔)、水、エアープンプ、石、発泡スチロール、土手等

【会館のほたるについて】

環境バランス水槽(守山会館設置)の幼虫を川に放流するか、羽化させるか。

- ・羽化させることができれば、一時的に会館でほたるを展示できる。
- ・放流してしまうと無事に成虫になったかが分からないのでは。
→放流はホタルの飛翔数が減っているところや、まだ観測できていない川に住んでもらうように働きかけるという目的を持つことが出来る。
⇒近くの川に放流することに決定。

【近くの川の様子】

- ・さなぎになるための土手はないが、畑の土もあるので不可能ではない。
- ・街灯が明るすぎなければいい。(明るすぎるとほたるが飛べない)

【今後の予定】

- ・12月の会議は講座の内容の都合上ほたるの森資料館で行う。
- ・放流について、3月の会議は幼虫の放流作業に充てる。
- ・放流する川については次回以降も検討。

(裏面に続く)

決定事項

- ・会館のほたるは川に放流する。
- ・次回 12月15日午後2時から ほたるの森資料館

次回以降について

- ・放流について、3月の会議は幼虫の放流作業に充てる。
- ・放流する川については次回以降も検討を続ける。

会議要旨

内容

2.「学区民のつどい」について

Dプロジェクトは環境バランス水槽の展示。

学区民のつどいにご協力いただいたことについてお礼申し上げます。

3.「市民参加と協働のまちづくりフォーラムについて」

日時:11月26日(土)10:15~12:00

場所:守山市民交流センター

まがりおの里「おまがりぼたるを守る会」より、ヘイケボタルの里づくり事業の取り組み報告あり。